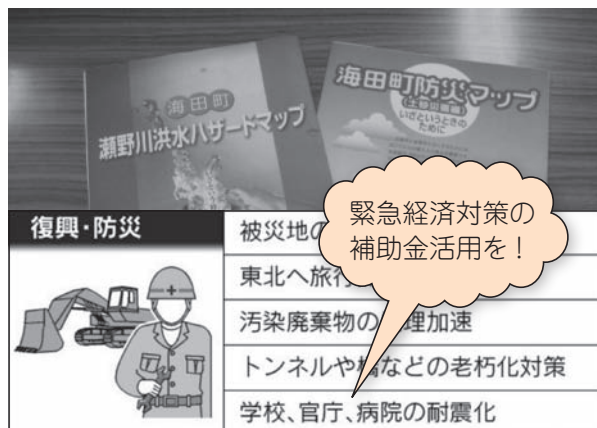


14人の議員が32項目の質問を行い、
町長の考えをいただきました。



災害に備えた耐震化を図っては

西田 祐三 議員

耐震対策

策定。

現在までの情報では補助条件に該当しない。来年度は整備計画を

水道の耐震化を。

を行う。

海田東小学校新館の耐震化

校舎の耐震対策を急げ。

可能なものは取り組む。

次年度中の事業の完了が条件であり、

計画の前倒しを実施しては。

緊急経済対策による耐震化

A 条件に合うものは取り組む

Q 緊急経済対策の利用を

東広島バイパスの空き地利用を利用は可能

国・県の考え方は。

アダプト制度に基づく緑化

活動であれば利用可能。ただし、高架

の進捗による。

住吉 秀公 議員

認知症予防

A 国・県の補助金の活用で検討する

Q 早期発見・早期対応ができる体制を

質問(議員)

昨年三月末現在での海田町

における認知症患者は、約五百人である。これは六十五歳以上の方の、約十

人に一人が認知症になっているものである。認知症予防講演会を開催し、認

知症の前段階とされる軽度認知機能障

害の方の早期発見・早期対応をしては

どうか。

質問(議員)

認知症予防活動の指導・支

援ボランティアの募集・育成をしては

どうか。

認知症サポーター要請講座

がその役割を担っていることから、今

後より多くの方に参加していただける

よう、努力したいと考えている。

その他の質問

●保育所再整備について



早めの相談が大事です



企画課と国際交流協会にあります

多田 雄一 議員
保育所

- Q** 耐震化を急げ
- A** できるだけ早く計画を策定する
- 質問(議員)** 老朽化している畝、幸、西浜保育所の耐震化を急ぐべきではないか。
- 答弁(町長)** 統合も含めてできるだけ早い時期に計画を作成する。
- Q** 外貨コインのPR方法を工夫してはどうか
- A** 再度町広報でPRする
- 質問(議員)** 大きなイベントなどでPRしてはどうか。
- 答弁(企画部長)** 今後検討する。
- Q** 住居表示を義務化してはどうか
- A** 表示してもらうようPRする
- 質問(議員)** 新築の家で表示のない家がある。防災上、防犯上問題があると考えられる。必ずつけてもらえるようPRすることと古くなった場合交換はできるのか。
- 答弁(町長)** 表示が義務であることと、古くなった場合、交換できることを町広報などでPRする。

兼山 益大 議員
表彰制度

- Q** 選考会の設置を
- A** 定期表彰は考えていない
- 質問(議員)** 町政記念行事ごとに町民栄誉賞の選考会を設置してはどうか。
- 答弁(町長)** 海田町町民栄誉表彰規則に定めている「町民に希望と活力を与える顕著な功績があり、広く町民が敬愛する方が現れた場合」に随時表彰する。
- 質問(議員)** 地域のため何十年と継続的に地道な活動をされておられる方々にはどう評価していくのか。
- 答弁(副町長)** 自治会などからの声を聞き、町や県へ表彰推薦していく。
- 質問(議員)** 学校教育と社会教育が連携し、地域ぐるみの青少年の健全育成を図ることができ「子誉め条例」を海田町表彰条例に関連したものにできるよう研究してはどうか。
- 答弁(教育長)** 先行事例を参考にしながら研究を進める。



長年の地域貢献も町の宝



もっと乗ってね

桑原 公治 議員
循環バス

- Q** 循環バスの利用向上を
- A** 周知を図る
- 質問(議員)** ルート変更によらない利用者増加策を検討すべきではないか。
- 答弁(町長)** 循環バス利用者は減少傾向にある。町では、町広報によるPR、転入者に対してバスルート・時刻表を配布して周知を図り利用の向上に努めている。議員提案の高齢者や障がい者の方への料金無料化も利用者増加策の一つであると思うので、今後、近隣市町の状態を踏まえ検討する。
- Q** 早期実現に向け働きかけを
- A** 国などに要望していく
- 質問(議員)** 町内の用地取得も終了していることから、東広島バイパス・広島南道路の高架化事業が早期完了されるよう国や県に働きかけていくべきではないか。
- 答弁(町長)** これらの道路は、広島都市圏ネットワークに欠かすことのできないものと考えている。引き続き、国土交通省などに早期完成を要望していく。

佐中 十九昭 議員
消費税増税

- Q** 引き上げはどんな影響を与えるか
- A** 水道料金などに影響
- 質問(議員)** 住民のくらし、地域経済に深刻な打撃を与える。消費税が引き上げられた場合、公共料金にどのように影響するのか。
- 答弁(町長)** 法に従い公共料金への影響については、上下水道などに反映する。
- Q** 空き家の現状と町の取り組みは
- A** 近隣市町の事例を研究する
- 質問(議員)** 放置されている空き家は、防災、防犯、衛生の悪化など放置できない。対策は。
- 答弁(町長)** 町内の空き家の現状は把握していない。国の取り組みについては、他の自治体の事例などの情報提供を受けている。今後空き家が増える可能性もあるので、近隣市町の事例を研究する。
- その他の質問**
- J R 高架事業について
 - 国保税の引き下げ、介護保険料・利用料の減免について



環境の悪化と危険がいっぱいの空き家



対応が早いです

渡辺 義隆 議員
暮らしの安全・安心

Q 救急情報ネックレスの導入を

A 研究したいと考えている

質問（議員） 一人暮らしの高齢者などが外出中に倒れた際に、救急隊員が患者の名前や住所などの個人情報を確認できる「救急情報ネックレス」を配付して、適切で素早い救急活動を進めている自治体がある。本町にも導入する考えはないか。（写真）

答弁（町長） 先進地で、昨年全国で初めて導入された新しいシステムなので、今後の推移を見守り研究したいと考えている。

Q 実践的防災教育の推進を

A 活用する考えはない

質問（議員） 文部科学省では、緊急地震速報受信システムなどを取り入れた実践的防災教育を推進されている。これを活用する考えはないか。

答弁（教育長） 現在、海田町では実際に起きていることを想定した避難訓練を年三回程度各学校で実施している。「実践的防災教育総合支援事業」を活用する考えはない。

岡田 良訓 議員
住宅リフォーム

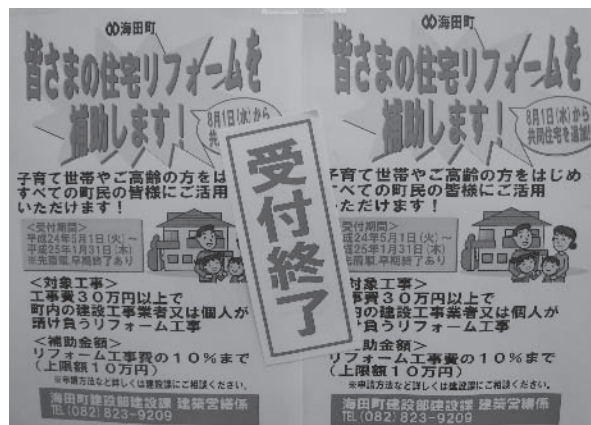
Q 助成の経済波及効果と継続は

A 二十四年度で終了

質問（議員） リフォームをすると、大きな経済波及効果がある。八百万円の予算ではあるが、依頼主や町内のリフォーム業者だけでなく、小売り業者も潤い、当然税収も増える。事業報告書の工事総額と件数は何件か。また制度の継続はできないか。

答弁（町長） 総件数は八十九件で補助対象費用実績額一億二千七百六十万円、補助対象外工事費一千七百四十万円、合計で一億四千五百万円である。制度の継続は、二十四年度で終了する。

その他の質問 ●安心安全の町づくりについて ●生活相談について



再開を



実現させるぞ！連続立体交差

下岡 憲国 議員
JR 高架事業

Q 県と中止の具体的影響の協議を

A 現計画の実施を求めている

質問（議員） 県は交通渋滞緩和、踏切事故防止の視点で代替案を検討している。以外にも都市計画・防災上多くの問題がある。全て洗い出し県と協議すべきではないか。

答弁（町長） 県の見切り発車を許せば、道路幅の為だけに片舎移転して良いかなど困難な問題を町が背負い込むことになる。と考えるがどうか。

質問（議員） 高架化無しでは、渋滞や事故の問題だけでなく、都市計画・南北地域の一体的整備が図れず、災害避難、緊急輸送で支障が生じる。片舎移転については県から必要と聞いているが、具体案が示されず今はわからない。

答弁（町長） まちづくりに大きな影響が予想されるので、現計画での事業実施を求めている。

その他の質問 ●行政能力向上について

大江 康子 議員
学校図書

Q 整備状況は

A 財政事情とあわせて考える

質問（議員） 海田町規模での学校図書館標準の冊数と海田町の達成度は何パーセントか。

答弁（教育長） 小学校で三万六千二百二十冊、中学校で二万二千六百十冊、達成度は小学校約一二〇パーセント、中学校で一〇パーセントとなっている。

質問（議員） かなり古い図鑑などもあるが、整備を考えてはどうか。

答弁（学校教育課長） 財政事情とあわせて考えていきたい。

質問（議員） 学校図書館司書が業務に専念できる時間の確保は十分か。

答弁（教育長） 十分に確保できているものと認識している。

質問（議員） 町内学校図書館に新聞は配備しているのか。

答弁（教育長） 現在新聞は配備していないが、新聞社のデータベースを活用する取り組みを来年度から導入する予定である。

その他の質問 ●畝保育所の建て替えについて



新しい図鑑がほしいよ！



国会議員に陳情

前田 勝男 議員

連続立体交差事業について

Q 見直し案に対する対応は

A 県議・国会議員を通じ要望していく

【質問（議員）】 広島市東部地区連続立体交差事業の見直しが県広島市において行われている。本町部分の立ち退き事業もすでに九十一パーセントが完了している。立ち退き完了地は雑草が繁茂し、町が廃虚化するのみではないか、買収済み用地の保証や管理はどうするのか。また私たちは私費で国土交通省に行き、原案通りの事業の実現を要請してきた。町の対応はどうか。

【答弁（町長）】 県において事業の見直しは可能であり、中止されれば用地費の返還等を求める。連続立体交差事業の実現に向け、県議会議員や国会議員を通じて要請していく。事業実行の住民運動については考えていないが、国会議員や県議会議員には機会があることに要望を続ける。

崎本 広美 議員

まちづくり

Q JR高架事業の影響は

A 総合計画の見直しは考えない

【質問（議員）】 JR高架事業の見直しに伴う総合計画の変更検討は。

【答弁（町長）】 現段階での事業実施を広島県および広島市に要望しており、総合計画の見直しは考えていない。

【質問（議員）】 畝保育所をはじめ老朽化が進む保育所問題をどう考えているか。

【答弁（町長）】 老朽化が進む保育所は、地域性や利用者のニーズを考慮し、保育所の統合も視野に町の全体計画の中で計画的に進めたい。



完成予想図

完成が待たれる



積立金の明確化を

西山 勝子 議員

財政調整基金

Q 運用状況の公開は

A 主要施策の効果に関する説明書に掲載する

【質問（議員）】 平成二十四年七月及び十二月の財政調整基金の受高、払高の内訳はどうか。

【答弁（町長）】 七月受高の内訳は国債購入に伴う入金と、定期預金の利息、払高の内訳は国債購入代金と定期預金利息の歳入に繰り入れ、十二月分は国債の償還金と利息、また払高の内訳は国債の預り口座からの出金と国債の利息の歳入に繰り入れた。

【質問（議員）】 基金の運用は公開すべきでは。

【答弁（企画部長）】 決算認定時の「主要施策の成果に関する説明書」に掲載する。

【質問（議員）】 庁舎建設等公共施設建設がある予定財源は「公共施設等整備基金」に積み立てるべきではないか。

【答弁（副町長）】 候補地や事業内容が確定し、規模や財源構成が明確になった段階で、積み立てるかどうかが議論をする。

宗像 啓之 議員

県海田庁舎跡地

Q 町で購入してはどうか

A 考えていない

【質問（議員）】 連続立体交差事業の遅延・縮小の理由とならないよう、仮庁舎用地として県海田庁舎跡地を購入してはどうか。（写真）

【答弁（町長）】 仮庁舎は借りる事しか考えていない。

【質問（議員）】 保育所の統廃合のための用地として購入してはどうか。

【答弁（企画部長）】 他の用地としての購入も考えていない。

Q 曾田ランプの安全対策は

A 今後協議をしていく

【質問（議員）】 平成二十五年度中に東広島バypassの延伸部分が開通するが、県道矢野海田線との合流部の安全対策はどうするのか。

【答弁（建設課長）】 現在、国土交通省が安全対策の素案を作成中である。その上で県など関係機関と、安全対策の協議をする。

他の質問

●道路改良について



いい活用を！